

日時：二〇二五年十二月二〇日（土）9時～17時50分（受付開始8時30分）

会場：静岡大学人文社会科学院B棟四階四〇一教室

主催：静岡歴史教育研究会・静岡大学サステナビリティセンター

# 第4回 高大連携社会科学研究発表会



- ①「プロイセンの近代化とドイツ貴族」  
田林花菜子（静岡大学人文社会科学部）
- ②「塩が運ぶサイン～水資源からの警告～」  
勝又舞安・山本秋葉・大山陽成（三島北高等学校）
- ③「伊豆石の変遷」  
木村柊吾・中島慶大・川嶋颯・石川翔愛・栗山凜（韮山高等学校）
- ④「それって、本当にゴミ？」  
平岩恒星・八木徹・佐野優美・井上ありさ・木村ゆず・築田力生  
齋藤七美・坂野太一（富士市立高等学校）
- ⑤「秀吉、家康、直政を支えた松下家と頭陀寺城  
—知られざる浜松の小大名と城館—」  
門名絢美・坪井美紀・法月奏空・白木間弦・野中敦貴・森下颯太  
森大騎・石黒睦騎・藤盛暖基（浜名高等学校史学部）
- 11:30～13:00 昼休み（交流会・研究室見学含む）
- ⑥「安倍郡における地方神職と京都吉田家・土御門家  
—内野家文書の分析から—」  
上田大翔・榎原裕太・鈴木蒼空（静岡大学人文社会科学部）
- ⑦「寒冷化と中国王朝の滅亡」  
石原優（富士高等学校）
- ⑧「ベトナムのお米を使った製品とその可能性について」  
平良美緒・横田芽泉・仲澤里那（三島北高等学校）
- ⑨「久能山に秘められた家康の薬草の知恵」  
栗下琴音・熊崎久玲亜・梅木千隼・田口瑛大・三浦万里奈・藤田真熙  
安田新菜・折山寛紀（静岡学園高等学校歴史研究部）
- ⑩「大平台プランディングプロジェクト  
魅力溢れる大平台～住みやすい町、自然と共に～」  
魚来花・佐野楓真・田中草太朗・中村優作・名倉大翔  
山崎桜花・山本潤（浜松大平台高等学校）
- 15:30～15:40 休憩
- ⑪「浜北の産業革命－日清紡がつくりあげた企業城下町を中心に－」  
嶋田祐篤・藤原知央・山本奏太・澤木彩菜・川人祥生・長谷川旺佑  
倉橋香帆・中村俐音・笹沼愛夢・高井佳歩（浜名高等学校史学部）
- ⑫「キャッサバ由来、未来のプラスチック」  
小島香波・服部名都・伊藤優葵乃（三島北高等学校）
- ⑬「駿河国を中心はどう変遷していったのか」  
谷真柚子・幾田琴音・今枝咲絢・遠藤果歩・海野希來  
(静岡学園中学校歴史研究部)
- ⑭「滝沢鍾乳洞遺跡と行者穴遺跡」  
大村卓人・鶴田茜・長澤健翔（静岡大学人文社会科学部）